



'To acknowledge the duty that accompanies every right'
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

G/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2017年6月 No.421
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2016~2017)	クラブ役員 Officers
センテニアルクラブ会長 : 『笑顔と感謝の1年に』 国際会長 : 『私たちの未来は、今日から始まる』 アジア地域会長 : 『ワイズ運動を尊重しよう』 西日本区理事 : 『ワイズ魂で、更なるワイズの活性化を!』 中西部部長 : 『世界をみつめ、地域とあゆむ』	会 長 : 藤井 大祐 副会長 : 三浦 直之 書 記 : 藤原 正巳 ドライバー : 松浦 孝次 会 計 : 岡本 剛介 メネット会長 : 松浦 和子 Y連絡職員 : 船戸 輝久

Biblical Message of June

「・・・旅人をもてなすように努めなさい。・・・ 喜び人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。お互い思いを一つにして、高ぶらず、身分の低い人々と交わりなさい」
 (ローマ信徒への手紙 12章13節-16節)

「笑顔と感謝の一年でした」

藤井 大祐

皆様には会長という立場ながら大変ご心配とご迷惑をおかけしました事をお詫び致します。また同時にこの一年皆様もご多忙の中、私を支え、助けて頂きましたおかげで今をこうして迎える事ができましたことを重ね重ね御礼申し上げます。職場環境は相変わらずというよりも厳しい状況に変わりなく人事異動が度々あり今は新店の立ち上げという大役は終了したものの仕組みやベースをつくるべく奔走する毎日です。思えば一年前に会長になりましたが当時も本社勤務の中、特に藤原メンや岡本メン、何前会長にはまず会長として何をすべきなのかという第一歩目から最後まで懇切丁寧に説明頂きサポート頂きました。ありがとうございました。その中でもクリスマス例会は盛大に行われ、とても楽しくまた印象に残っています。日々の仕事の疲れを忘れ、癒されるひとときでした。これからもできる限りセンテニアルの一員として貢献できるよう努めて参ります。ありがとうございました。

June Club Meeting

『評価・計画』

6月第1例会

日 時 : 2017年6月21日(水) 18:45~20:45

場 所 : ホテルグランヴィア大阪

司会 : 岡本 剛介 君

1. 開会 藤井 大祐 会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読 谷川 寛 君
4. ゲスト・ビジター紹介 藤井 大祐 会長
5. 今月の強調月間 藤井 大祐 会長
6. 晚餐 一同
7. オークション 岡本 剛介 君
8. 連絡・報告・ニュース 各メンバーから
9. 卓話「フィンランドを知ろう~この素晴らしい世界」
英語教師・エリキ・ヒエタラフティさん
10. 誕生祝い・ニコニコ献金 一同
11. 閉会 藤井 大祐 会長

お誕生日 : 角地メン、木下メン

※プレゼントは、中村茂高が用意します。

例会担当 : 3班 : 石津、岡本、隅田、谷川、松浦、三浦の各メン

6月第2例会

日時 : 2017年6月28日(水) 18:30~20:30

場所 : 土佐堀YMCA会館4階

【クラブ統計 Statistics】

5月		種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント		ニコニコ献金	
在籍会員	21名	メ ン	13名	5名	5月	Og	5月 :	15,000円
例会出席	16名	メネット	3名	0名	現 金	0円		
うちメーキャップ	0名	ビジター	0名	0名	累 計			オークション : 3,000円
出席率	61.9%	ゲ ス ト	3名	0名	切 手	204g	累 計 :	274,379円
		合 計	19名	5名	現 金	0円		オークション : 8,400円

去る5月27日(土)熱海YMCA会館で故竹内敏朗ワイズ(熱海グローリー・クラブ)の「お別れ会」が開かれました。東西日本区の140名のワイズ、YMCA関係者が集い、竹内元国際会長、元熱海市国際協会会長を偲びました。今回引用させていただいた聖句は、会場となった会館の壁に毛筆で書かれて額に入って飾ってありました。国内外の旅人、誰をも拒まず受け入れ、共に喜ぶ「タックさん」(竹内さんのニックネーム)の姿勢に共感した、どなたかが贈った聖句でしょう。熱海という土地で、日本で最初の国際大会(1975)が実現したのも、国際人タックさんの発想で、その実現のため献身的働きをされました。
(聖句選/コメント:谷川 寛)

5月第1例会報告

と き:2017年5月17日(水)18:45~20:45
 ところ:ホテルグランヴィア大阪

初夏の陽気を感じさせる5月の例会は、メン、メネット、ビジター、ゲスト合わせて19名が参加し開催されました。

まず大阪YMCAインターナショナルスクールの英語教師の花本茜さんが、YMCAの「i-COSY」の活動について説明し、東チモールで生産されたコーヒーをフェアトレードで販売する活動支援と、学生たちと交流の呼びかけがありました。私たちが若い世代との交流が楽しみになりそうです。例会のハイライトは、岡村恒・大阪キリスト教会主任牧師の卓話です。大阪YMCAの牧師でもある岡村さんは、「日本のキリスト教の現状と課題」というテーマを平易な言葉で語ってくれました。YMCA運動の目的や他の興味深い事例を引用し、1873年のキリスト教宣教活動の禁止を解いて以来、日本のキリスト教が日々の生活に深く根ざしていること。また2011年3月の東日本大震災のような壊滅的な災害の後、私たちは恐れや不安な時代に生き、その中で、YMCAの本来の使命である身近な仲間、地域、国、世界ために「祈ろう」という情熱から始まった「祈りのグループ」としての役割は、ますます重要になってきていると語りました。岡村牧師から、日本のキリスト教が直面している様々な問題について学びました。



博識で、温厚な岡村牧師の話はとても説得力がある

≡≡≡≡ Club Activities May, 2017 ≡≡≡≡

On May 17, our club's May meeting was held at Hotel Granvia Osaka, with a total of 19 Y's men, Y's menettes and guests in attendance. With its emphasis on "LT (Leadership Training)" this month, Mr. Naoyuki Miura briefed the purposes and meanings of the program.

We were very pleased to have two guests from the International High School of the Osaka YMCA. Ms. Akane Hanamoto, English teacher of the high school, explained the activities of "i-COSY," Student YMCA of the school, and asked for our support in buying coffee produced in the East Timor. Ms. Hanamoto also requested us to join her students class together with our members.

These proposals were unanimously approved by all members and Y's menettes attended and we very much look forward to the mutual interexchange with the younger generation in many student activities. The highlight of the May meeting was the speech made by Rev. Hisashi Okamura, chief pastor of the Osaka Christian Church. Rev. Okamura who is also a chaplain of the Osaka YMCA, spoke about the theme, "Christianity and the Japanese" in plain language. Citing the purpose of the YMCA movement and other interesting examples, he told us how Christianity had deeply rooted in our daily life in Japan since the lifting of the ban of Christian missionary work in 1873. Numbers of Christians, however, have not shown much increase despite devoted missionary work made so far. Since after such catastrophic disasters such as the Hanshin/Awaji Earthquake in 1995 and the East Japan Earthquake in 2011, people realize that they live in the era of uncertainties for the future and many of them try to find salvation in "Prayer." Since the YMCA was originally created as the group of "Prayer" meeting among close friends, countries and the world, their missions have become more and more important in these days.

Rev. Okamura also told us about various issues Christian churches in Japan now face.

After his speech, interesting questions and answers were followed, extending even to the possibility of the co-existence between the monotheistic religion (一神教) such as Christianity and polytheism (多神教) such as Buddhism. We learned a lot from him, though time was rather limited for his fully instructive speech. Yen 15,000 was collected for the club's Niko-Niko (smiling) fund. Mr. Gousuke Okamoto was successful in raising Yen selling three men's bags.



コーヒーと交流支援を呼びかける花本茜さん(右)と鈴木一弘さん(左)

ファミリーコンサート大成功！！



角地、中井夫妻の迫力ある美声に酔いしれる！



芝田光雄・バンジョーと吉田由美・フルートが会を盛り上げる！



終わって、にっこり、ハイ・ポーズ！

第2回ファミリーコンサート（大阪なかのしまクラブ共催）が5月20日、大阪YMCA会館で開催。角地正直（テノール）、中井祥子（ソプラノ）夫妻を中心に、樋口友佳子さん（ピアノ）、山之内悠子さん（ヴァイオリン）が出演。当日、祥子さんの第2子出産が危ぶまれましたが、なんとか持ちこたえたあたりは、さすがプロ中のプロ。催しの収益も17万円ほどあげる大盛況でした。

5月第2例会報告

と き：5月24日（水）18:30～20:30
と ころ：大阪YMCA会館4F
出席者：大村、中村茂、藤原、三浦、山田の各メン

〈ワイズ活動〉

・大阪Y創立記念礼拝・Yボランティア（会員）研修会
6月3日（土）大阪YMCA会館9階903号室

〈クラブ活動〉

・7月例会企画 7月19日（水）ホテルグランヴィア大阪
キックオフ例会、会長交代式
大村肇・中西部部長
報告「YMCA新ブランドについて」船戸メン
報告「西日本区大会に参加して」出席者から

（第2例会議事録より）

YMCA ニュース

☆第290回 早天祈禱会

日時：6月16日（金）7:30～8:30
証し：飯沼 真さん（大阪泉北ワイズメンズクラブ会員）
場所：大阪YMCA会館 10階チャペル

☆「ユースリーダー安全支援金」ご協力をお願い

「ユースリーダー安全支援金」は、YMCAの活動の推進を担うユースボランティア（リーダー）の安全と研鑽の深まりを支援するための基金です。この支援によって、活動に参加するすべての子どもたちとユースボランティア（リーダー）のかけがえのない生命がより躍動していくことを願っています。また、「YMCA安全の日（7月18日）」のキャンペーンと合わせ、「安全」への意識を高める機会といたします。多くの皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

【募金方法】大阪YMCA各事業所窓口までご持参、またはお振込みください。1口千円（何口でも可）

【振込先】三菱東京UFJ銀行大阪為替集約店（普）

0230103（名義）公財）大阪YMCA

【募金期間】2017年7月1日～8月31日

【目標額】1,000,000円

【募金事務局】大阪YMCA本部事務局 総務部（大阪市西区土佐堀1-5-6 電話06-6441-0894）

☆発達障がい支援セミナー

大阪YMCAでは、発達障がいの子ども達に関わる指導者や学校教員の方を対象にしたセミナーを下記の通り開催いたします。ご関係の方、ご関心のある方のご参加をお待ちしております。

日 時：8月1日（火）13:30～15:30

場 所：大阪YMCA会館9階903教室

テーマ：「教室での学習・行動の問題を考える～よく聞く・よく見る・考える習慣を身に付けるには～」

講 師：上嶋恵先生 子どもの教育研究所所長

（学校心理士、特別支援教育士、元臨床発達心理士、
日本K-ABCアセスメント学会理事）

参加費：1,500円

お申込み、お問合せ：YMCA総合教育センター

TEL06-6443-7544

Email: soudan@osakaymca.org

（船戸 輝久）



ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

《ゲストからのメッセージ》

〇久しぶりに訪問させていただき、最初は緊張しておりましたが、皆様に温かく受け入れていただき、本当にありがとうございました。岡村先生のお話、i-COSYのメンバーにもぜひ聞いて欲しいなと思いました。今後ともどうぞよろしくお願い致します。
(花本 茜)

〇今日は楽しい時を与您と過ごし、ありがとうございました。岡村先生の話も感慨深く、また i-COSY のアピールもさせていただきます、心から感謝です。
(鈴木 一弘)

《会員、メネットからのメッセージ》

〇岡村先生のキリスト教のお話を興味深く聞くことができました。
(大村 肇)

〇センテニアルの活動の中で、i-COSY と一緒にできることを少しでも実行できたらと思います。センテニアルの活動の一つになればと思います。
(岡本 剛介)

〇大阪教会の岡村牧師に来ていただき、お話を聴くことができました。
(坂本 千春)

〇岡村牧師様 YMCA の卓話で再度知識が増えました。ありがとうございます。i-COSY を直近のファミリーコンサートのセンテニアルパワーで盛り上げましょう！！
(芝田 光雄)

〇一年に一度、岡村先生のような牧師を招いてYMCAのCのお話をいただくのははさわしいと思います。
(谷川 寛)

〇i-COSY のCoffee をいただきました。高校生の“やる気”は素晴らしいと思う。
(中村 幸枝)

〇本日の例会はいつもと異なり大阪教会の岡村牧師、大阪YMCA インターナショナルの花本教諭、鈴木顧問がお見えになり、楽しいひと時になりました。岡村牧師からは、これまでの大阪における布教活動について詳細な説明があり、特にYMCA との深い関係についてお話がありました。お話の内容は幅広く、すべてを記述できませんが、牧師先生の博識とキリスト教にける思いがよく伝わってきました。
(藤原 正巳)

〇i-COSY との交流を楽しみにしています。
(何 早林)

〇岡村先生のキューリック、ゴルドン宣教師さんたちのkとおをうかがうのは意義深いことでした。「としよりの先生のメッセージ」ありがとうございました。
(松浦 孝次)

〇大阪YMCA 花本さん、鈴木さん、i-COSY のお話ありがとうございました。今後、ぜひ交流を進めていきたいものです。大阪教会、岡村恒先生、キリスト教に関する貴重なお話、大変ありがとうございました。
(三浦 直之)

〇センテニアルY's Mens Club の集いに参加でき「YMCA の生き様」について、あらためて考える時をもつことができ、感謝です。
(山田 孝彦)

〇岡村主任牧師の話は近江八幡、ヴォーリスの建てた教会を遊び場にした思い出、YMCA の昔のエピソード etc キリスト教のにじみ出るような話に深く感銘を覚えた。
(山中 秀男)

〇「うなぎの森」参加のため、神峯山寺のけもの道を登り、五月晴れの中、清々しい山の空気を吸ってきました。すばらしいひとときでした。
(山中ちあき)



うなぎの森、芝田メンの植樹風景



植樹を終え、昼食後のほっとひととき

後 記

5月14日、中西部の目玉事業の一つ「ワイズの森づくり・うなぎの森」植樹祭（箕面・神峯山寺）に参加しました。大阪府木材連合会が中心となって数年前から行われている事業に、2年前からワイズが参画。ウナギは生態系の指標生物で、植樹することで森の栄養素が水脈を通り、ウナギなどの生物を育てるというエコ活動。会場に、2012年に国連森林フォーラムが顕彰する「フォレスト・ヒーローズ（森の英雄たち）」に選ばれた、宮城県気仙沼市でカキの養殖を営む畠山重篤さんも来阪。マイクを持ち、「東日本大震災で、海は壊滅したと思ったが、半年余りで魚介類が戻ってきて感激した」と語り、森づくりの大切さを私たちに訴えました。

米国の利益を優先と、地球温暖化対策の国際ルールを決めるパリ協定を離脱するトランプ。当面の利益を求めることが、将来、私たち地球全体の大きな損失になりかねない、ととても危惧します。

SN